

SUBARU®

V-KS3

V-KS4

V-KV3

V-KV4

**SAMBAR
660**

電 気 配 線 図 集

株式会社 SUBARU

本資料は、2017 年 4 月以降に印刷したものです。

'97.11

X7331A

SAMBAR

まえがき

本書は、サンバーディアス、バン、トラックの各回路別の電気配線図と配線機装図(コネクタ配置図等)について解説したものです。

その他の技術資料と併せて、構造、機能等を十分理解され、サービス並びに販売活動にご活用いただきますようお願い申し上げます。

本書の他に次の資料を発行しておりますので併せてご活用くださるようお願い申し上げます。

SAMBAR	新型車解説書	'97-11	U7331A
SAMBAR	整備解説書	'97-11	G7331A
SAMBAR	故障診断書	'97-11	P7331A

なお、本書の内容は'97年11月発売の車両を基に作成してあります。車両の仕様変更等により今後の車両と内容が一致しないことがありますので、あらかじめご承知おきください。今後、仕様変更などがあった場合にはテクニカル インフォメーションその他でご連絡いたします。

1997年11月

X7331A

富士重工業株式会社

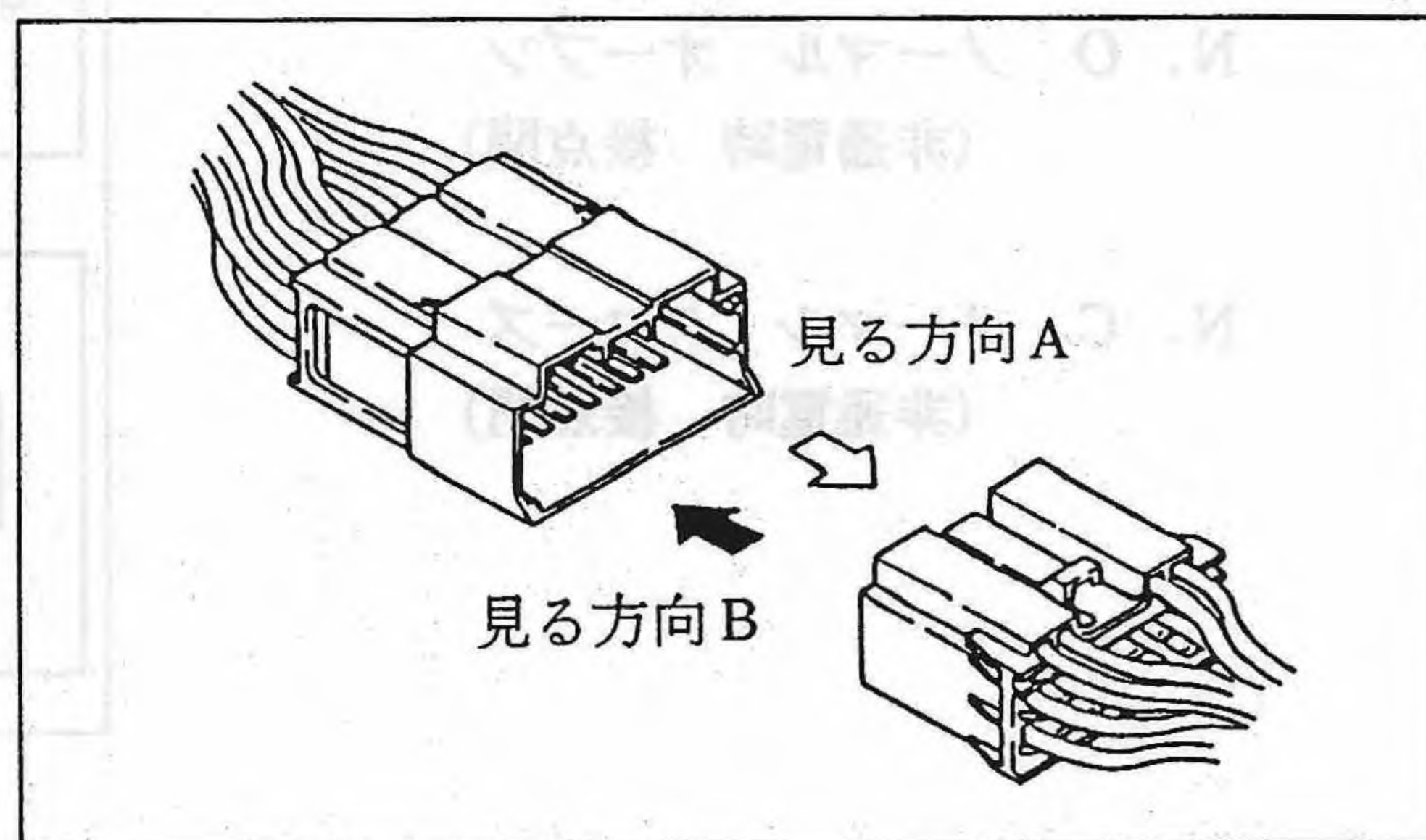
目次

1. 本書の見方

本書、回路図では、コネクタ形状および、極数、オス、メス、の区別、線色などを記号化していますので、下記例を参照のうえ、ご利用ください。

1. コネクタの見方

コネクタの端子位置は、「車体側ハーネス」を主体にして示しており、見る方向を定めて回路図上に表示している。

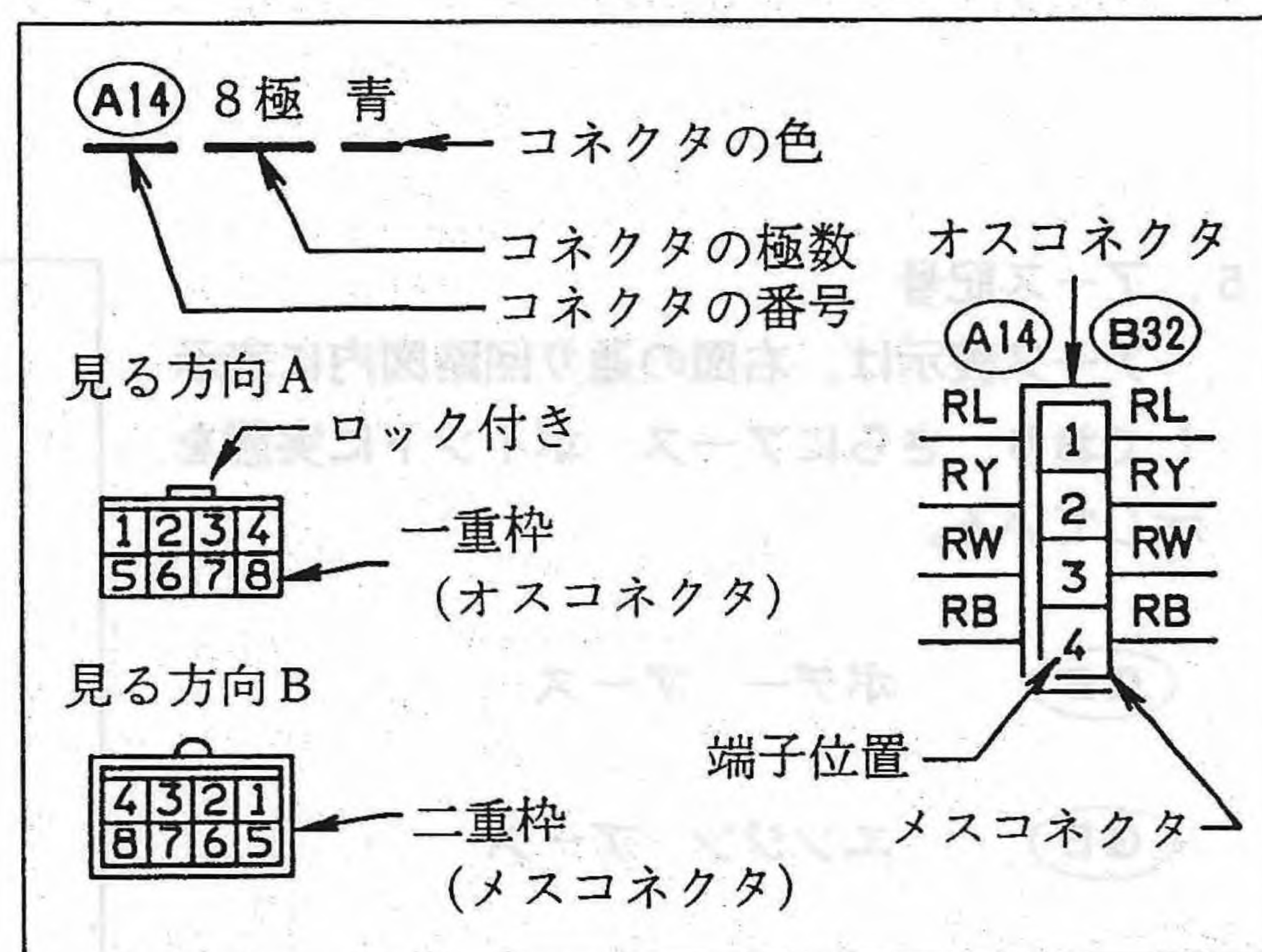


2. コネクタの表わし方

●メスコネクタは一重枠、オスコネクタは二重枠で示している。

●コネクタのます目の数が極数、中の数字は端子位置を示している。

●頭のでっぱり付きは、ロック付きを示している。

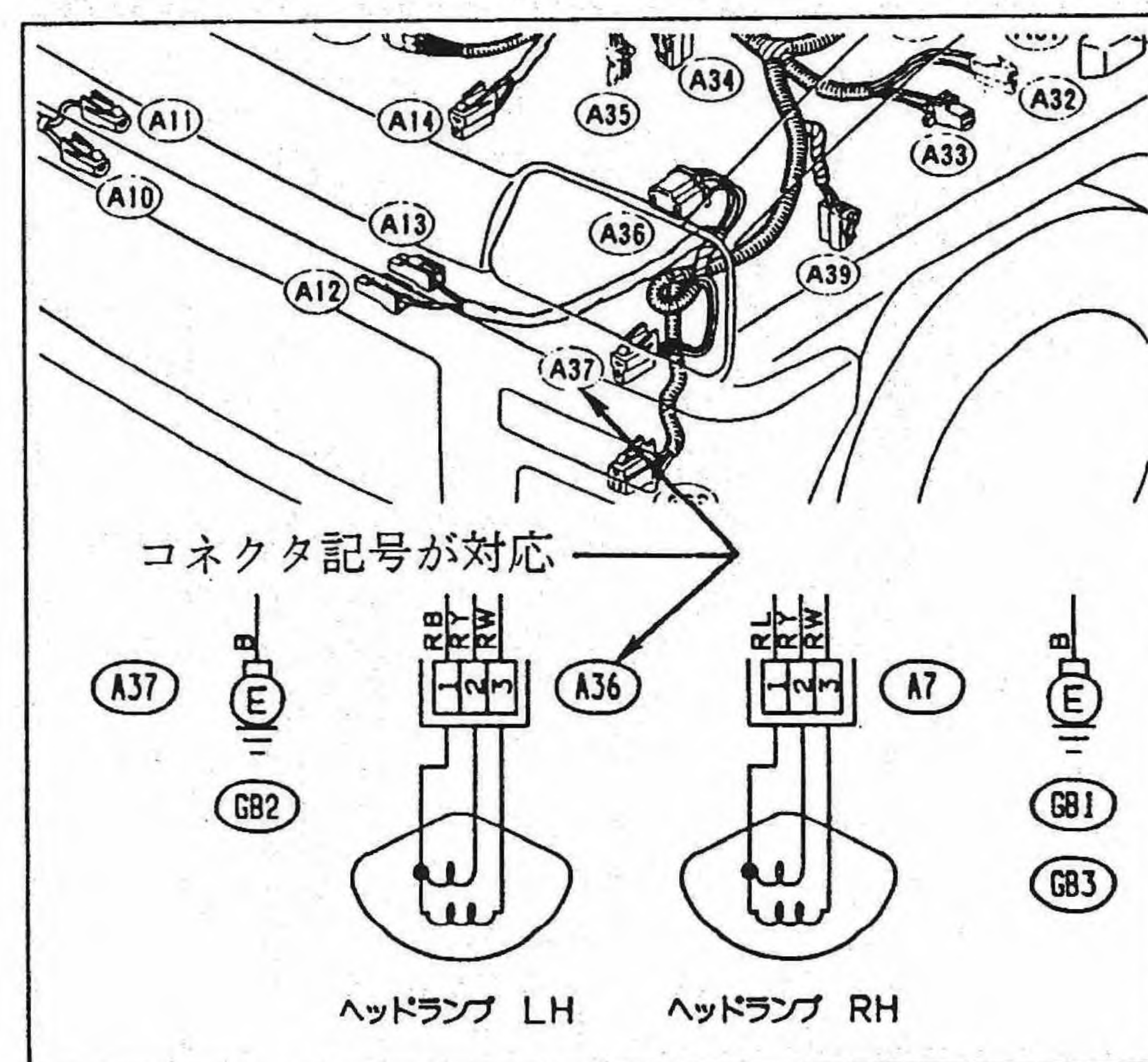


3. コネクタ記号と番号

回路図中のコネクタ番号は、配線機装図中のコネクタ記号と対応させている。

回路図中のコネクタが実車のどこの部位にあるかは、配線機装図により探すことができる。

F	フロントハーネス
i	インパネハーネス
R	リヤハーネス、ルーフコード、リヤゲートコード、ミッションコード、エンジンハーネス、リヤコンビコード

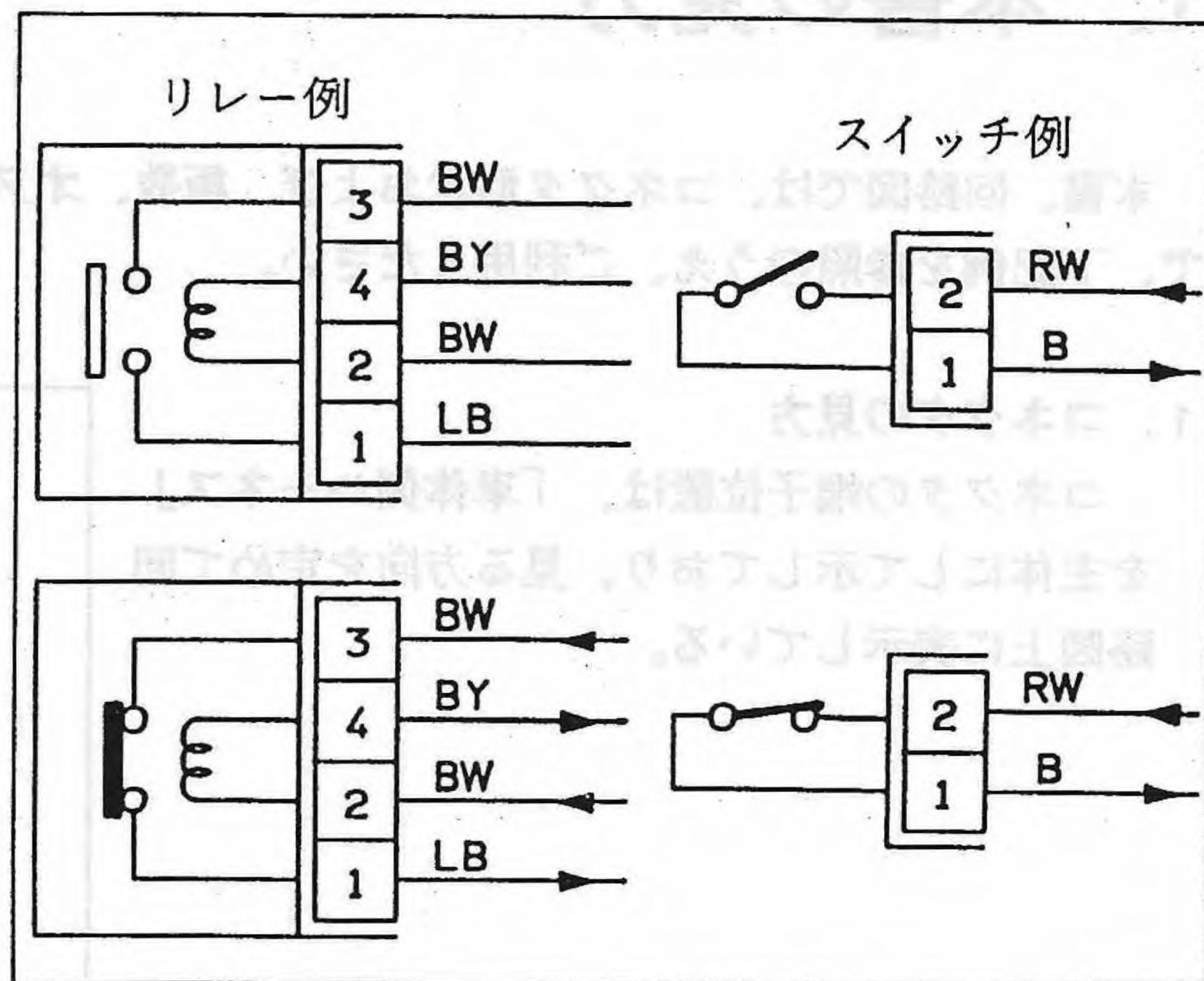


4. スイッチ (SW)、リレーの表わし方

回路図はすべて電源OFF (非通電) 状態で示されており、スイッチ (SW)、リレーもすべて非通電時の状態で表示している。

N. O ノーマル オープン
(非通電時 接点开)

N. C ノーマル クローズ
(非通電時 接点閉)

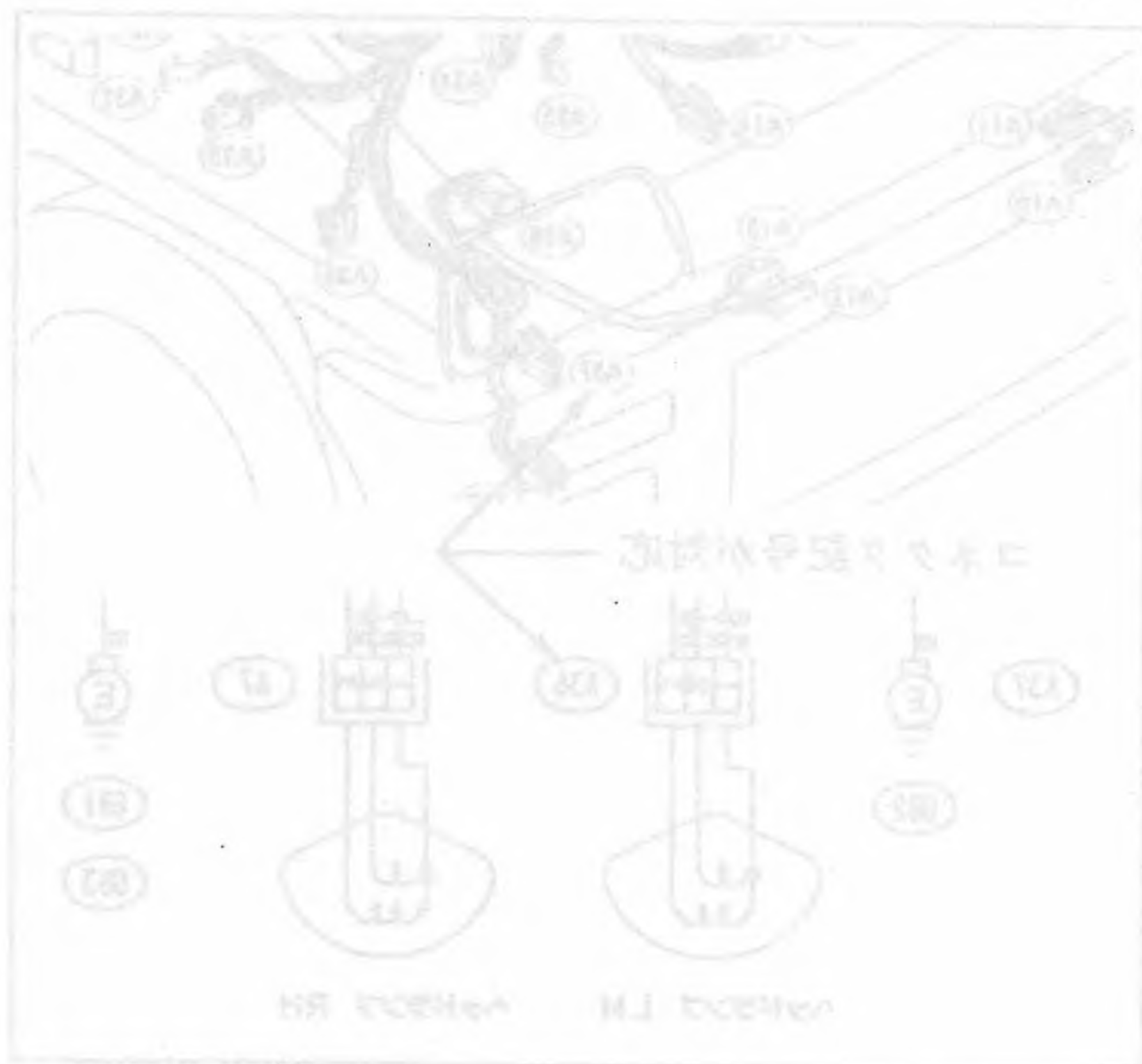
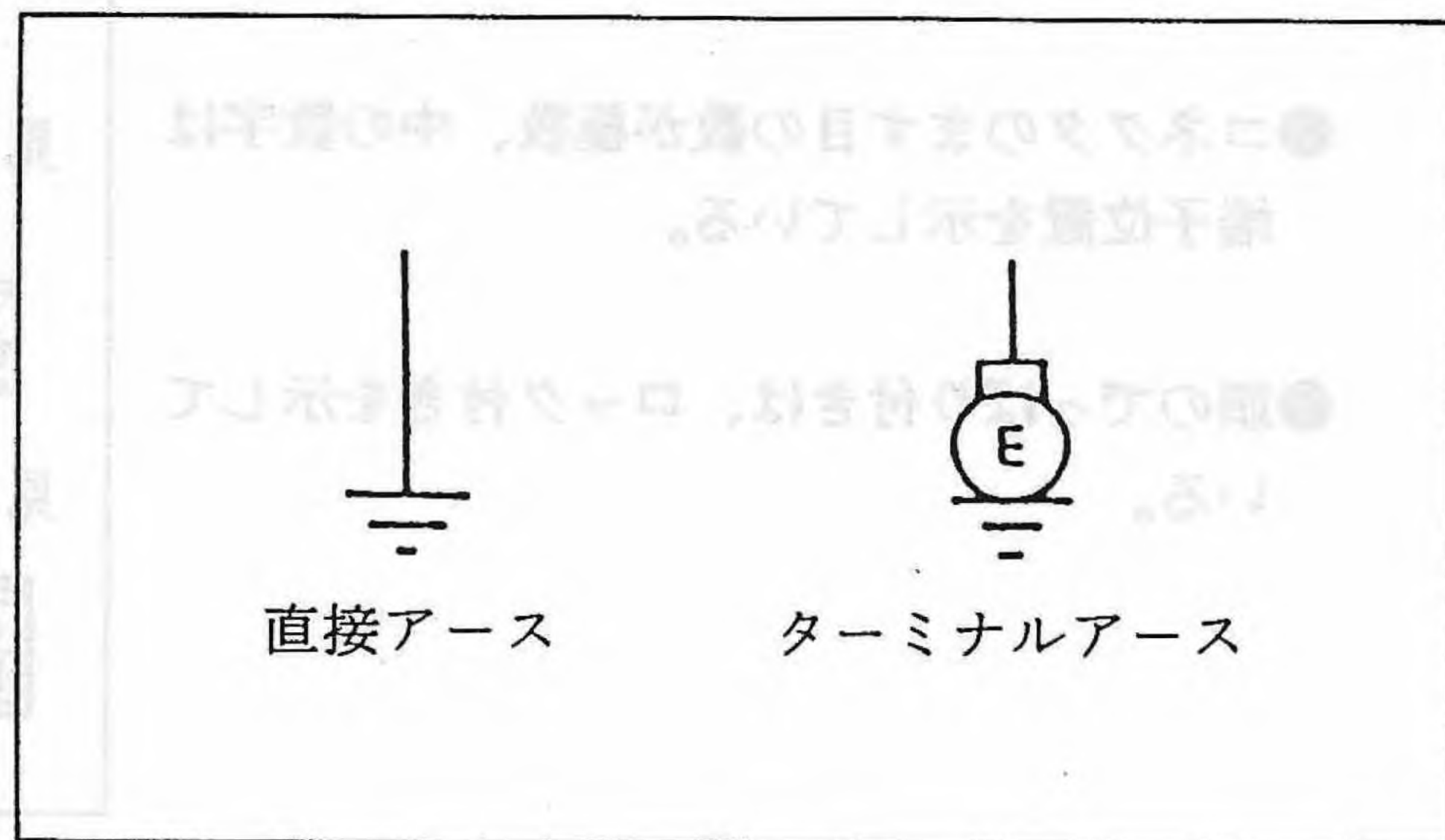


5. アース記号

アース表示は、右図の通り回路図内に表示しており、さらにアース ポイントに実態を示している。

GB ボデー アース

GE エンジン アース



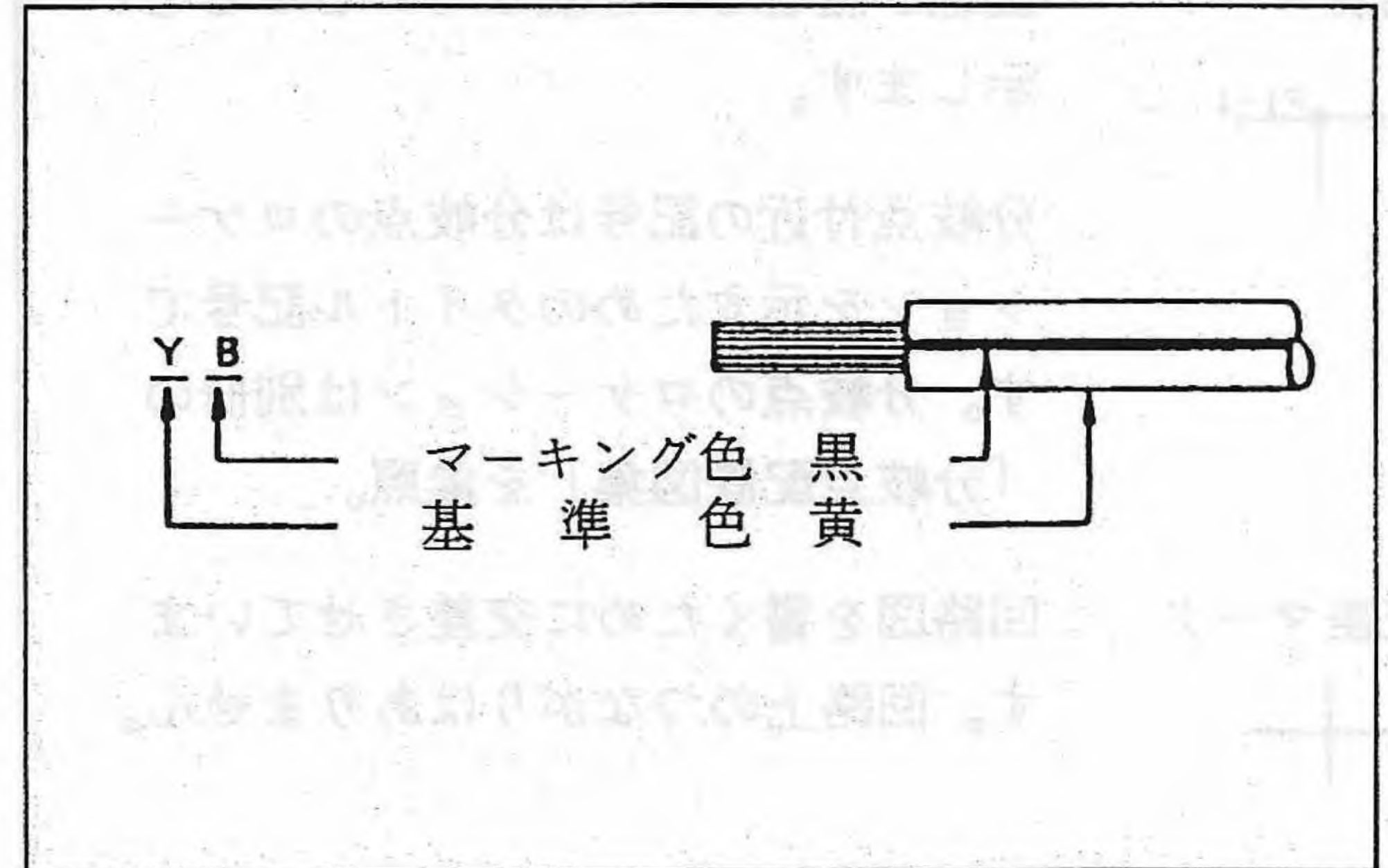
この図は、車両の電気系統を示しています。各部品の接地状態を確認してください。

スローハイビーム	5
スローハロービーム	1
ロービーム、スローハロービーム、ローハロービーム、ローハロービーム	8
ローハロービーム、スローハロービーム	9

6. 回路図に使用している電線色を示す。

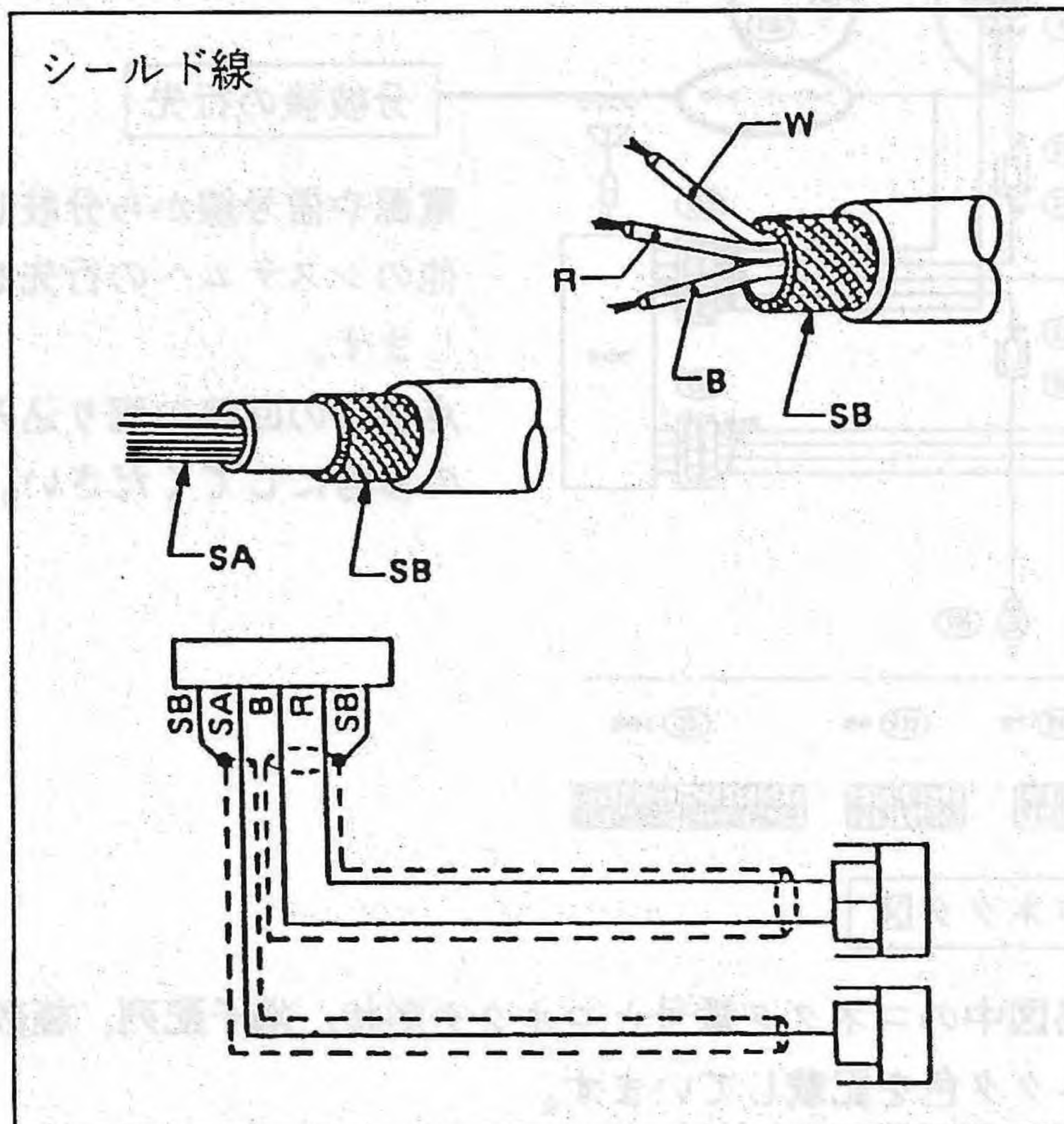
色の記号	色	名
L	青	Blue
B	黒	Black
Y	黄	Yellow
G	緑	Green
R	赤	Red
W	白	White
Br	茶	Brown
Lg	ライトグリーン	Light Green
Gr	灰	Gray
P	桃	Pink
Or	オレンジ	Orange
Lb	ライトブルー	Light Blue
SA	シールド線 (インナー)	
SB	シールド線 (アウター)	

7. 電線色が2色で構成されているものは2文字で示され、最初の色記号が基準色（電線被覆の地色）を示し、2番目の記号がマーキング色を示す。



シールド線の表示方法

電子制御用の一部配線には、電氣的ノイズ（妨害電波受信等）の影響による誤作動防止のため、信号線を金属網で被覆し金属網をアースしたシールド線を用いており、回路図には次のように表示している。



8. システム回路図の見方

配線分岐マーク

結合マーク

配線が結合され分岐していることを示します。



分岐点付近の記号は分岐点のロケーションを示すためのタイトル記号です。分岐点のロケーションは別冊の「分岐点配置図集」を参照。

交差マーク

回路図を書くために交差させています。回路上のつながりはありません。



コネクタ番号

配線ぎ装図からコネクタの取付位置、下図のコネクタ図からコネクタの形状と端子配列がわかります。

端子番号

使用している端子の番号のみ記入。下図コネクタ図からコネクタのどの位置かを知ることができます。

線色

線色を確認するとコネクタ内の回路位置がさらに分かります。

アース記号

配線ぎ装図のボデーアース位置を見ることによりアース位置がわかります。

ヒューズNoと容量

ヒューズBOXと同じ番号を付けてあります。

コネクタマーク

コネクタは各々シンボルマークで示しておりオスメスが判別できるようにしております。

分岐後の行先

電源や信号線から分岐して他のシステムへの行先を示します。
点検時の回路の廻り込み等の参考にしてください。

シンボルマーク、略語

回路図を見易くするためにシンボルマークや略語を使用しています。

コネクタ図

回路図中のコネクタ番号とコネクタ形状、端子配列、極数コネクタ色を記載しています。
尚、コネクタ色の記載のないものは自然色（クリーム色）を示しています。

